

第95回 CPD セミナー・公開講座・防災セミナー(香川)

四国本部 事業委員
丸山 正
MARUYAMA TADASHI



1. 概要

2024年6月18日(火)、高松市のホテル パールガーデンにて、第95回 CPD セミナー・公開講座・防災セミナーおよび技術士第二次試験合格者祝賀会を開催した。

参加人数は会場が102名、WEB参加が14名であった。また四国以外からのオンラインでの参加が7名あり、WEB参加は増加傾向にある。

表-1 プログラム

1. CPD セミナー(14:10~15:10) 演題 チャット GPT、生成 AI の未来 講師 ラーシュ・ラーション氏 (株)Dreamly CEO
2. 公開講座(15:20~16:20) 演題 四国地方整備局のインフラ DX の取組 講師 濱田向啓氏 四国地方整備局企画部 淀宏治氏 四国地方整備局企画部
3. 防災セミナー(16:30~17:30) 演題 道路標識会社が進める事業継続計画(BCP) 講師 藤井和也氏 (株)コート 生産部部長
4. 技術士二次試験合格者の紹介(17:30~17:40)
5. 合格祝賀会(17:50~19:50)



写真-2 ラーション氏ご講演

ョン氏より近年話題の生成 AI に関する話題提供があった。講演の中で会社ロゴの生成に関するデモが行われた。数回の会話のみで画像が生成されるという最新のテクノロジーは興味深いものであった。また WEB サイトを簡単に作成するツールの紹介もあった。

生成 AI を会社用途で使用する場合、情報漏洩防止の観点から生成 AI に機密情報を入力しないように強調していた。新時代を切り開くツールではあるが、組織の強みとするためには様々な仕組みの整備が必要と感じた。



写真-1 天羽本部長挨拶

2. 公開講座

公開講座では四国地方整備局企画部の濱田氏・淀氏から四国地方整備局での DX の取組が紹介された。取組内容は網羅的ではあるが、整備にあたっての方向性に担い手確保とあるのが興味深かった。人口減少下でもインフラを整備・維持していける仕組みつくりを活用していることが分かった。

また淀氏が紹介した、まんのう公園におけるマイクラフトのワールドデータ提供は逆に一点突破型の取組で面白かった。官の仕事もこれくらい

1. CPDセミナー

CPD セミナーでは(株) Dreamly CEO のラーシ



写真-3 濱田氏・淀氏ご講演

吹っ切れたものもあって良いと思った。

3. 防災セミナー

防災セミナーでは(株)コートの藤井氏から企業の事業継続計画の作成事例が紹介された。作成後の社員アンケートでは「家が大変な時に会社の業務再開を急ぐ意図がわからない」など辛辣な声もあり、社員の意識の醸成・共有に苦労されたことが報告された。他にはユニック操作などの資格を事務職にもとらせ、発災時の作業停滞リスクを減らす取り組みも報告された。



写真-4 藤井氏ご講演



写真-5 新合格者紹介

4. 第二次試験合格者紹介

今回 4 名の新合格者の参加があり、受験時の苦労やこれからの抱負など一人ずつコメントをもらった。これから技術士として活躍することを祈るとともに、技術士会の活動を通して多種多様な技術者との交流を楽しんでもらいたいと思った。

5. 合格祝賀会

合格祝賀会は須賀副本部長の挨拶・乾杯で始まり、谷脇事業委員長の中締めまで約2時間歓談することが出来た。立食形式で、コロナ以前のような活発な交流が出来た。



写真-6 合格祝賀会

以上